

今月号からリニューアル!

カレード

通信 Vol.45

2021年
7月号

7月

July

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 陶芸教室
4 調べる学習セミナー	5	6	7	8	9	10 おはなし会メドレー 陶芸教室
11 カレードシネマ	12	13	14	15	16	17 おはなし会メドレー 陶芸教室
18	19	20	21	22	23 のいち子ども読書の日 図書館活用講座	24 おはなし会メドレー 陶芸教室
25 料理教室 かがく実験教室 おはなし会メドレー	26	27	28	29	30	31 おはなし会メドレー

小澤館長のコラム Vol.1

「野々市市民は精神力が強い」その理由は「高い建物がないから」

よそ者の私が野々市へ来て感じたことは、視界が開けていて遠くが見渡せるという開放感。それは高い建物が少ないから。私が住む3階建てアパートはもはやタワマンである。カレードをはじめ、公共施設もスーパーも建物が低く、駐車場も平面である。首都圏ではこういう施設は狭い土地に高く建て、駐車場は立体。公共施設でも有料駐車場は普通。図書館へ本を返すだけで駐車料金300円なんてことになる。こういう土地の人は忙しくもないのに皆早足で歩く。歩行者信号が点滅すると遠くから走ってきて渡ろうとする、横断歩道に立っていても車は滅多に停車しない…。脳みそが固くなって余裕がないに違いない。野々市でもこういう光景はあるかもしれない。でも何か違う。人に余裕を感じる。ド田舎ではないのに土地が広い野々市の住人は勉強や仕事、家事、子育て等に追われつつも風土に守られた芯の強さがあり、簡単にへこたれない精神力を持っているように思う。つまるところその理由は「高い建物がないから」。自分でもずいぶん無謀な考えだな、と思う次第。(つづく)

図書館展示情報

一般展示

人は健康が9割 ～元気があれば何でもできる～

心と体の調子は互いに影響を及ぼします。どちらかがすぐれないと、もう一方もつられて悪くなるのがしばしば。1年以上続くコロナ禍ですっかり参ってしまったという方も多いのではないのでしょうか。

そんなあなたに少しでも元気になってほしい!という気持ちを込めて、いろんな角度から本を集めてみました。健康第一!

YA展示

読書の^{エース}A 甲子園篇



宣誓。我々はここに「甲子園」に関する本を集めました。(選抜図書を除く)

様々な事が思うようにできない昨今ですが、本の中の世界では自由や希望が広がっています。まだまだお家時間が続きますが、本を通じて「あの夏」を体験することで、あなたを熱くさせることをここに誓います。



児童展示

夏休みの宿題はここで解決!

今年度の課題図書と、児童担当スタッフが選んだ、夏休みに読んでほしいオススメの本を集めました。リストも置いてあるので、読書感想文を書く本を選ぶ参考にしてください。また、工作、自由研究、調べ学習など夏休みの宿題のヒントになる本も集めています。夏休みの宿題の参考にしてくださいね。

このほか館内の様々な場所でも展示をしています。

ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色んな本と出会ってください♪



野々市市立図書館 野々市市民学習センター
学びの杜のいちカレード

【開館時間】 9:00~22:00

【休館日】 毎週水曜日
年末年始(12/29~1/3)
特別整理期間

〒921-8845

石川県野々市市太平寺4丁目156番地

TEL: 076-248-8099

FAX: 076-248-8175

HP | <https://www.kaleido-nono1.jp>

HPのQRコードはこちら!





7月23日は「ののいち子ども読書の日」!



野々市市では毎年7月23日を「ののいち子ども読書の日」とし、7月～8月にかけて、野々市市内の様々な施設・機関で、読書に関するイベントが行われます。

カレードでも以下のイベントを開催! 子どもも大人も一緒に読書を楽しみましょう♪

おはなし会メドレー

カレードサポーターズクラブによるおはなし会!

日にち 7月10日(土)・17日(土)・24日(土)・25日(日)・31日(土)・
8月7日(土)・21日(土)・28日(土)

時間 11:00～11:30 (受付 10:30から)

場所 カレード 音楽スタジオ

定員 各日15名

*親子優先・小学生低学年
以下は保護者同伴

申込み 参加無料、当日先着順

(受付にて、名前と連絡先をご記入ください)



夏休み図書館活用講座 めざせ図書館博士!

カレード館長と一緒に、本の探し方や図書館の使い方について勉強しよう。

図書館ツアーもあるよ (ブックタワーにも入れるかも!?)

日時 7月23日(金・祝) 14:00～15:30

場所 カレード 研修室・会議室

講師 学びの杜ののいちカレード 小澤館長

対象 小学1年生～3年生 (保護者同伴可)

定員 20名 (定員になり次第、募集終了)



「本のはてなパック」貸し出し

期間: 7月23日(金・祝)～ *なくなり次第終了

カレードスタッフがおすすめする本1～3冊を中身がわからないように包装して貸し出しします。何が入っているかは開いてからのお楽しみ♪

毎年大好評のこの企画、
数量限定ですのでぜひお見逃しなく!



うちどく 家読でゴールをめざそう!

マスに書いてあるテーマの本を読んでゴールを目指そう! 用紙はカレード館内にもあります。

期間 7月23日(金・祝)～8月31日(火)

対象 幼児向け・小学生向けの2種類

カレードシネマ『パパはわるものチャンピオン』

栄光のトップレスラーから悪役になった男が、自らのプライドのため、愛する家族のために最強のチャンピオンに挑む!

日時 7月11日(日) 13:30～15:00 (13:00開場)

場所 カレード 音楽スタジオ

定員 20名 (当日先着順) ※申込不要・参加無料

今月のおすすめ本

『くちずさみたくなる名詩』

選・著: 下重 暁子 出版社: 海竜社 分類ラベル: 908.1

著者である下重暁子が選んだ名詩45作品に「ひとことエッセイ」が加えられています。それが言葉の世界を身近な物に感じさせてくれます。

「智恵子は東京に空が無いといふ」のフレーズで有名な高村光太郎の『あどけない話』を智恵子側から見たらどうだったのかとか、「もはや できあいの思想には寄りかかりたくない」のフレーズで知られている茨木のり子の『寄りかからず』や、「ふるさとは遠きにありて思ふもの」で知られる室生犀星の『小景異情 (その二)』等こんな感じ方があったのか等カッサカサの感性に喝を入れてくれます。

あとがきと一緒に載せられたくちずさみ索引は、その詩の代表的フレーズと作品名が書かれているので思い出の詩にたどり着き、その頃の自分に戻れます。詩は詩人の心象風景 (現実ではなく心の中に思い描いたり浮かんだり刻み込まれている風景) であり、読む人の心象風景でもあると著者は語っています。人それぞれの感じ方、読み方でくちずさみながら、その作品に酔うもよし、分かった顔してくちずさんでいる自分に酔うもよし……ぜひ気軽な気持ちで手に取って頂きたい一冊です。

こちらの本は、カレードと富奥公民館の図書コーナーに1冊ずつ所蔵しています。